

2026年3月13日

一般社団法人ツール・ド・東北 令和8年度 事業計画書

(目的)

この法人は、2013年から2023年まで東日本大震災からの復興を目的に10回開催した「ツール・ド・東北」の意義を引き継ぎつつ、新たな形で地域振興に寄与するために、自転車イベントを通じて、東日本大震災の伝承への貢献と共催自治体での関係人口の拡大を目指すとともに、東北におけるサイクルツーリズム事業を推進することを目的とする。

(事業)

この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. ツール・ド・東北の開催
2. 東北におけるサイクルツーリズム事業の推進
3. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(具体的事業の内容)

1. ツール・ド・東北2026の開催案

下記内容にて開催する（詳細計画 別紙）

期日	2026年9月20日(日)
メイン会場	石巻市
コース	① 気仙沼大谷海岸フォンド ②南三陸フォンド ③北上フォンド ④ 気仙沼ワンウェイフォンド ⑤東松島フォンド ⑥女川・雄勝フォンド
主催	一般社団法人ツール・ド・東北 株式会社河北新報社
共催	宮城県・仙台市・石巻市・気仙沼市・東松島市・女川町・南三陸町 宮城県教育委員会・株式会社三陸河北新報社
定員	2400人
エントリー	① ふるさと納税 ②応縁ライダー ③一般

- 共催自治体のふるさと納税によるエントリーを行う
- メイン会場等において、共催自治体のPRプロモーションを行う
- コースに震災伝承・認知・啓蒙の機会を取り入れるとともに、伝承施設の周知も行う

2. 東北におけるサイクルツーリズム事業の推進

宮城県内または東北のサイクルイベント等と連携し、サイクルツーリズムを推進する

以上